

ビックデータ・ AI時代の業務変革

2019. 10. 30
(水) 13:00~17:10

2019年度中部品質管理大会 **業務改善事例発表大会**

分析ツールを上手に活用し、業務プロセス
を変革、仕事の「質」を高めよう

＜会場＞
**ウインクあいち
小ホール**

(名古屋市中村区名駅4-4-38 5F)

大会主旨

中部地区において、企業の管理者・スタッフの皆様の業務改善事例を共有、学びあうことができる唯一の大会です。

業務のプロセスを改善し、仕事の「質」を高め、成果に結び付けた事例を3つご発表いただきます。

また、今年の基調講演は、仕事の質を上げることにおける「AI」の効果、実装に焦点をおき、2名を招聘します。

講演Iでは、ニッポン発AIの寵児として注目あつめるABEJA様に、(株)デンソー様や他企業と取り組んだ活用事例の最新をご紹介します。AIで現場の課題をどう解決できるかイメージいただけます。

講演IIでは、世界的な機械学習プラットフォームとなっているDataRobot様に、従来からのSQCと比較しながら、AIとSQCとそれぞれが得意とする技術・分析の適応事例をご紹介します。企業での活用の在り方をご提言いただきます。

両講演ともに進歩目覚ましいITやAI技術・ツールの最前線を、受け手目線で実際の有効度を検証しつつご紹介できればと思います。

皆様には、ご多用と拝察しますが、ぜひ、ご自身の業務に活かすべく、ご聴講下さい。お待ちしております。(細見)

12:40 受付開始

13:00 開催挨拶

13:05
企業における業務改善
優秀事例3件紹介

14:20 休憩

14:30 講演 I :
ABEJA 吉田拓郎 氏

15:30 休憩

15:40 講演 II :
DataRobot Japan 伊地知晋平氏

講演 I

「製造業事例から探る、AI活用のポイント」

ABEJA Usecase事業部 プロジェクトマネージャー 吉田 拓郎 氏

講演 II

「機械学習がモノづくりにもたらす変革あるいは原点回帰」

SQCと機械学習それぞれの利点を活かして効果的に活用するには？

DataRobot Japan DataScientist 伊地知 晋平氏

主催：一般社団法人中部品質管理協会

協賛：中部産業連盟、中部生産性本部、名古屋商工会議所、日本科学技術連盟、中部経済新聞社

本件について：企画内容は企画部主査細見へ 申込は研修総務部 担当 神谷までお願いします。

(連絡先TEL052-581-9841 FAX052-565-1205 E-mail:kamiya@cjqca.com)

	カリキュラム	発表会社・講演者
1	13:05～14:20	トヨタ紡織(株)
		村田機械(株)
		日本ガイシ(株)
2	14:30～15:30	講演Ⅰ: ABEJA 吉田拓郎氏
3	15:40～17:10	講演Ⅱ: DataRobot Japan 伊地知晋平氏

2019年度 業務改善事例発表大会

会社名	申込責任者 所属・役職
〒 所在地	申込責任者 氏 名
TEL	
FAX	E-mail

受付 №.	所属 ・ 役職	氏 名	受付 №.	所属 ・ 役職	氏 名	
参加費 会員 9,000(税抜) × 名			※			
一般 11,000(税抜) × 名						
合 計 円						
振込先	三菱UFJ銀行 名古屋駅前支店 普通預金 No.0295709 口座名:(一社)中部品質管理協会					

(注)1. ※印は当協会にて記入します。

2. 参加費は開催日の2週間前に「請求書」、「参加証」をお送りしますので、到着後にお振込下さいますようお願いいたします。

3. 口座振込手数料は、貴社のご負担でお願いいたします。

4. 銀行での振り込み受領証をもって領収書に代えておりますのでご了承ください。

〈問い合わせ〉 一般社団法人中部品質管理協会 研修総務部 神谷

TEL:052-581-9841 FAX:052-565-1205 E - mail:kamiya@cjgca.com

神谷